年間授業計画　新様式

高等学校 令和５年度（１学年用） 教科 国語　　科目 現代の国語

教　科：　国語　　科　目：　現代の国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　1 組～　6 組

使用教科書：（ 高等学校　標準現代の国語（第一学習社）　　）

教科　言語文化　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を

科目　現代の国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりして	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	・筆者の考える読書の効用について、文章構成をもとに理解し、自分に照らして考えを深める。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。	なぜ本を読むのか（又吉直樹）	○	○	○	粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。 ・本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。 ・読書の効用について積極的に考え、学習課題に従ってまとめようとしている。	○	○	○	3
	・筆者の考える読書の効用について、文章構成をもとに理解し、自分に照らして考えを深める。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。	なぜ本を読むのか（又吉直樹） 世界は謎に満ちてい（手塚治虫）	○	○	○	・古典の文章に慣れるとともに、現代に通じる話のおもしろさや人間描写の巧みさを知る。 ・作品に表れているものの見方や考え方を捉え、内容を解釈する。 ・主として歴史的仮名遣いや古今異義語について、文語のきまりを理解する。	○	○	○	7
	・「世界は謎に満ちている」ことを説明するための工夫を、文章の構成や取り上げられた事例から把握する。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する方	世界は謎に満ちている（手塚治虫）	○	○	○	・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。 ・積極的に主張と論拠の関係を理解し、理解したことを踏まえて使おうとしている。	○	○	○	7
	・ピクトグラムが持つ「言語」としての機能を理解し、言語表現の多様性について考えを深める。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。	世界は謎に満ちている（手塚治虫） 言語としてのピクトグラム（本田弘之）	○	○	○	・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。 ・積極的に写真を伴う文章を読み、解釈したことをまとめて発表しようとしている。	○	○	○	7
	定期考査		○	○	○		○			2
2学期	・東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握する。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。	水の東西（山崎正和）	○		○	・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。	○	○	○	8
	・文章を分析的に読み、対比構造を用いた論理の展開について理解する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。	論理分析【対比】 「間」の感覚（高階秀爾）			○	・情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。 ・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして要旨をまとめようとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		○			2
3学期	定期考査			○	○		○			1
	・ステレオタイプとは何かを説明するための論展開を把握し、筆者の主張について理解を深める。 ・内容や構成、論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、内容を解釈する。	ステレオタイプの落とし穴（原沢伊都夫）	○	○		・粘り強く本文の構成と論理の展開を捉え、学習課題に沿って要旨をまとめようとしている。 ・本文を粘り強く読み、個別の事例と筆者の主張との関係を理解しようとしている。	○	○	○	11
	文章を分析的に読み、仮説を積み上げて結論を導く論理の展開について理解する。 ・文章に含まれている情報を相互に関係づけながら、文章の構成や論理の展開を的確に捉え、要旨を把握する。	論理分析【推論】 AIは哲学できるか（森岡正博）		○	○	・帰納法で推論する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。 ・論理の展開を粘り強く分析し、今までの学習を生かして筆者の主張をまとめようとしている。	○	○	○	10
										合計 70